

# 地域シンポジウム 住み続けられる郊外まちの共創

2024.6.15 (土) 14:40 - 17:00  
(受付開始 14:20)

入場無料  
先着 50名  
(参加登録制)

たまプラーザテラス PLAZA ホール  
(神奈川県横浜市青葉区美しが丘 1-1-2 たまプラーザテラス 2 階)

日本環境共生学会は全国各地における環境共生の優れた取り組みを取り上げ、学会員と地域の皆様とが交流する場を提供しています。今年は次世代における郊外でのまちづくりの先進地域として注目されている、横浜市青葉区美しが丘地区に着目しました。どなたでもご参加いただけますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

**プログラム** 総合司会 巖 網林 (慶應義塾大学環境情報学部 教授)

**開会挨拶** 福田 敦 (日本環境共生学会 会長)

**第一部 基調講演** 小泉 秀樹 (東京大学まちづくり研究室 教授)

## 超高齢社会における持続可能な住宅地マネジメント

～次世代郊外まちづくりの共創から何を学べるか?～

次世代郊外まちづくりの初動期から共創プロジェクトに関わってきた講演者が、プロジェクトからの「学び」を踏まえつつ、持続可能な住宅地マネジメントのあり方を展望します。

**第二部 パネルディスカッション**

## まちづくりの共創と実践

ステークホルダーから持続可能な多摩田園都市が直面する課題とそれに対するプロジェクトの共創と実践の方法を報告いただき、さらなる発展へ向けた可能性を議論します。

**話題提供**

- ・「次世代郊外まちづくりの取組」 粕谷 弘幸 (横浜市建築局住宅再生課 担当課長)
- ・「郊外住宅地の持続可能性の研究」 奥村 令子 (株式会社東急総合研究所 主任研究員)
- ・「住民によるまちづくりの共創」 藤井 本子 (100 段階プロジェクト 代表)
- ・「田園都市の脱炭素化まちづくりの可能性」 中山 俊 (慶應義塾大学政策・メディア研究科 特任助教)

**総合討論**

**閉会挨拶** 奥村 令子 (株式会社東急総合研究所)

シンポジウムへの参加は事前申込が必要です。

■ 申込先 <https://forms.gle/69o9ZHuAfoofjFt19>

■ 事前申込締切 2024.6.5 (水)

